

●居宅ケアマネジャー研究大会 in 名古屋

居宅ケアマネの問題解決力アップに向けた重要知識

開催日／H29年5月19日(金)

時間／10:00～16:30

会場／桜華会館

(名古屋市中区三の丸1-7-2)

ケアマネには重複するニーズに臨機応変に対応すべき問題解決力が求められています。その一方でケアマネジメントの基本を改めて理解しつつ根拠あるケアプラン作成を行うことも重要な役割といえるでしょう。この研究大会では、様々な状況に即し、ケアマネジャーとしての確かな判断を行うことができるよう、各地のケアマネからも信頼の厚い講師の先生方に熟練のスキルをご教示いただきます。

10:00～14:20(12時から昼休み)

■講師／榊原 宏昌氏
(天晴れ介護サービス総合教育研究所 代表)介護支援専門員・介護福祉士。
【主な著書】
「ケアマネジャーのための早引きケアプランの書き方&文例ハンドブック」(ナツメ社) など多数。

質の向上を図りながら業務省力化できるケアプラン作成の方法

ねらい ケアマネジャーの業務の中でアセスメントとケアプラン作成は中核的な業務です。本講座ではアセスメントとケアプラン作成の基本的な考え方とともに、むやみに作成しなくても済むラクラク文章作成術をお教えします。特に一番手間のかかる第2表がかなり楽に作成できるようになり、質の向上を図りながら業務省力化することができます。

- 情報収集 ■課題分析Ⅰ(基本情報・課題分析項目の整理)
- 課題分析Ⅱ(6つのニーズ分析) ■ケアプラン立案



14:30～16:30

■講師／丸山 久美子氏
(曲金訪問看護ステーション 所長)介護支援専門員・看護師・福祉用具専門相談員。NPO法人静岡難病ケア市民ネットワーク所属。

居宅ケアマネジャーがやるべき災害時の医療依存度の高い利用者への対応

ねらい 災害は突然やってきます。薬のこと、吸引機のこと、人工呼吸器等の物品、代用できるものなど、震災時に具体的に起こった困ったことやケアマネジャーが知っておきたい初期対応についてお話し頂きます。災害時にリーダーシップを発揮するためのケアマネに役立つスキルが満載です。

- 災害時に困ったこと・災害時に起こったこと(東日本大震災の例)
- 発災直後の対応(ケアマネジャーの初期対応とは)
- 服用をやめてはいけない薬(麻薬系鎮痛剤・ステロイド剤、糖尿病薬・精神疾患)
- 停電の時の医療機器・福祉用具およびバッテリーの処置・注意点
- 普段の備えとして必要なこと・しておくべきこと(利用者台帳管理・避難場所確認)
- 知っておくべき、お得な情報など

◎参加費／9,500円(税込、お一人様料金) ※事前申込の上、当日現金払い

■主催：福祉と介護研究会35 盛岡市三ツ割三丁目8-16 TEL:019-662-9488 FAX:019-658-8029

Mail: fukuken-jim@future.ocn.ne.jp ホームページ http://fukuken.org

▼お申込み…下記FAX申込みのほか、電話・メールにてお申込みください。

※お申込み頂いた方には、受講日の一週間前までに郵送にて受講票をお送り致します。万が一、お手元に届かない場合は、確認のご連絡をお願いします。

御社名

①氏名

様

②氏名

様

御住所 〒

TEL

FAX

お申込はこちらFAX番号：019-658-8029 (FAXは24時間受付)

※今後FAXがご不要の方は、お手数ですがFAX番号をご記入の上、返信をお願いいたします。

□FAX不要(チェックをお願いします) FAX番号()